



2023年3月17日

各 位

会 社 名 共英製鋼株式会社  
代表者名 代表取締役社長 廣富 靖以  
(コード番号：5440 東証プライム)  
問合せ先 本社経営企画部長 杉山 隆彰  
(TEL: 06-6346-5221)

### 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年1月31日に公表した業績予想と配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2023年3月期通期業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	355,000	12,800	12,000	7,800	179.48
今回修正予想 (B)	355,000	13,300	13,200	11,000	253.11
増減額 (B-A)	—	500	1,200	3,200	
増減率 (%)	—	3.9	10.0	41.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	292,719	8,819	10,549	6,322	145.48

#### 業績予想修正の理由

営業利益、経常利益については、国内鉄鋼事業における製品出荷量の増加や売買価格差の維持、営業外損益の改善等により、前回予想を上回る見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、次のとおり連結子会社であるベトナム・イタリー・スチール社 (VIS 社) に係る特別損失を計上する一方で、法人税等の減少などにより、前回予想を上回る見込みです。

当社の連結子会社 VIS 社は、高い経済成長が続き、条鋼需要が旺盛なベトナム国の北部で電炉事業を展開しております。しかしながら、同業他社の供給能力増強や拡販政策によって競合環境が激化する中、近年、新型コロナウイルス感染症の拡大や政府による不動産業向け貸出規制の強化などによる事業環境の変化も続き、VIS 社の収益性の低下が認められる状況となったことから、将来の回収可能性を検討した結果、11億円の特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりました。

なお、2020年9月30日開示の「関係会社株式評価損の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、連結子会社であるVIS社の株式について、当社個別決算において、関係会社株式評価損52億円を計上しております。また、本日開示の「特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、同様に当社個別決算において、関係会社株式評価損55億円を計上する見込みです。こうした中、今般、VIS社の財政状態が関係法令を満たすと判断し、過年度分も含めた当該関係会社株式評価損を、当期において税務上損金算入することとしました。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金（1株当たり）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2023年1月31日発表)	15.00円	30.00円	45.00円
今回修正予想		60.00円 (普通配当 55.00円) (記念配当 5.00円)	75.00円
当期実績	15.00円		
前期実績 (2022年3月期)	15.00円	25.00円	40.00円

### 配当予想修正の理由

前述のとおり、2023年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりましたので、当社の配当方針に基づき、期末配当金を1株当たり60円に修正いたします。なお、期末配当金には、前回予想同様、創立75周年記念配当5円が含まれております。

これにより、1株当たりの年間配当金は合計75円となり、前期実績対比30円の増配を予想しております。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上